

(作成年月日) 2024年5月9日

## (臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 小児生活習慣病予防健診結果に影響を与える周産期の因子の解明に関する臨床研究

[研究の目的] 本研究では、高松市において小学4年生で行われている小児生活習慣病予防健診を受診した児を対象とし、出生体重や母体合併症の有無などで分類し、各群の結果を比較し、群間で差があるかを評価して、周産期の因子が健診結果に影響を与えることを解明することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる方

平成17年から令和5年度の高松市内の小児生活習慣病予防健診を受けた小学4年生のお子様

○利用する情報

・小児生活習慣病予防健診を受けた時点での背景・身体情報:

性別, 出生体重・身長・頭囲, 在胎週数, 母体合併症(高血圧・糖尿病・膠原病・精神疾患)の有無, 身長, 体重, 腹囲, 肥満度, BMI, 血圧

・血液検査:

総コレステロール, LDL コレステロール, HDL コレステロール, 中性脂肪, HbA1c, AST, ALT,  $\gamma$ -GTP, UA

利用する外部施設所持の診療情報等は、対象となる方個人が特定できない状態とし、郵送及び電子システムを使用して、高松市小児生活習慣病予防委員会より香川大学へ提供されます。

[研究組織] 香川大学医学部附属病院小児科 教授 日下 隆

<既存情報の提供のみを行う施設およびその施設の提供責任者>

高松市小児生活習慣病予防委員会 委員長 眞鍋 正博

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する対象となる方の個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も対象となる方を特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院小児科 担当医師 小西 行彦

電話 087-891-2171 FAX 087-891-2172